

評価表

採点欄は、以下の評価(4段階)のいずれかの数字を記入してください。
 4:よくできている 3:できている 2:やや改善が必要 1:早急に改善が必要

項番	評価項目		評価の観点	指定管理者		評価委員会	
				自己チェック	採点	コメント	採点
1	運営	病院の利用状況	十分な患者数を確保し、安定的に稼働できているか。	<p>入院患者は、指定管理制度移行に伴う看護職員の入れ替わりにより、夜間看護体制の確保が出来ず一部病棟運用を縮小していたため、事業計画目標値を達成できなかったが、9月には休止していたすべての病床の運用を開始するとともに、病院救急救命士の配置など救急受入体制の充実などにより、11月以降は目標を上回る入院患者の確保が見込める状況となった。</p> <p>外来患者は、事業計画目標患者数を下回っているものの、紹介率・逆紹介率は昨年度を上回る状況となっている。</p>	2		
2		病院の経営状況	十分な収益を確保し、その中で費用をコントロールできているか。	<p>積極的な救急患者の受け入れや効率的な手術室の運用を行うことにより入院単価を上昇させ、計画より事業収益が297,535千円上回る見込みである。</p> <p>委託業務の内容・範囲を見直すとともに、検査部門において分析装置、試薬、消耗品、情報システムを一括で提供を受けるFMS方式(ファシリティ・マネジメント・システム)を新たに導入するなど費用の適正化を図ったが、給与費が計画より208,110千円上回る見込みである。</p> <p>結果として事業計画に定める経常利益▲665,979千円より154,013千円少ない▲511,966千円の見込みである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●医療材料費比率:24.1% ●職員給与比率:55.7% ●経常収支比率:98.7% <p>※上記3指標はいずれも4~10月実績</p>	3		

項番	評価項目		評価の観点	指定管理者		評価委員会	
				自己チェック	採点	コメント	採点
3	運 営	病院の機能	施設基準や各種認定・指定等の管理、報告が適切に行われているか。	大阪府がん診療拠点施設の指定継続申請など、施設基準や各種認定・指定等の管理、報告を適切に行った。	3		
4	医療サービス	救急医療の提供	市内唯一の救急告示病院として、断らない救急が実践できているか。	病院救急救命士を新たに配置するなど救急医療体制の充実に努め、2025年10月末までの7ヶ月間の救急応需率は83.9%、前年同期に比して約16ポイント UP となった。	4		
5		小児医療の提供	小児病床を確保し、適切に小児医療を提供できているか。 また、小児救急患者に対応できているか。	3階西病棟42床のうち30床を小児用病床として確保。 小児救急患者の受入は、受入輪番日に限らず、箕面市民と当院かかりつけ患者はもとより、豊能医療圏域の患者を対象にできる限り受け入れを行っている。(来年度から輪番日の日数を拡充予定)	3		
6		新興感染症、災害への対応	適切に新興感染症への体制がとれているか。また、災害発生時に備えた対応ができているか。	大阪大学大学院医学系研究科感染制御学教室と連携し、多角的に感染対策等を検証し、対策を講じている。 災害発生時を想定して、法令に基づく自主訓練、大阪府や箕面市が実施する訓練に参加し、対応力向上にも努めている。また、医薬品などを院内備蓄するとともに、停電を想定し自家発電装置の維持管理に努めている。	3		
7		がんへの対応	がん診療拠点病院として、積極的ながん治療ができているか。	・乳腺センターを立ち上げ乳がん治療を充実。 ・手術支援ロボット「ダビンチ」を使った胃がん治療を2025年9月から実施。 ・化学療法は、年間1,500件の見込み。	3		

項番	評価項目		評価の観点	指定管理者		評価委員会	
				自己チェック	採点	コメント	採点
8	医療サービス	脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患への対応	脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患に適切に対応できているか。	<ul style="list-style-type: none"> 脳神経外科医の確保が出来ず、手術適応の患者受入は出来ていないが、神経内科を中心とした脳血管疾患の患者を受入。 豊能医療圏では数少ない治療実施病院として初期のアルツハイマー型認知症患者に対する抗アミロイドβ抗体薬(レケンビ・ケサントラ)を用いた治療を開始。 	3		
9		その他の急性期医療等	政策的医療・5疾病以外で特筆すべき取り組みがなされているか。	腹部ヘルニアセンターを設置し、腹腔鏡手術を中心とした治療を開始した。	3		
10		回復期医療への対応	適切に回復期リハビリテーションを実施できているか。	<p>病床稼働率は目標 60%に対し 57.8%と未達であった。</p> <p>今後、新病院への円滑な移行を見据え、豊能医療圏にある回復期リハビリテーション実施病院との連携強化を図るため、転院パスの整備を進め、当該パスの運用を拡大する予定。</p>	2		
11	患者サービス	患者支援の取り組み	外来、入院患者のスムーズな受診等のための対応ができているか。	<p>開業医からの紹介受診については、患者支援センター(地域医療室)を通じて、予約受診が可能となっているほか、地域医療ネットワークシステム(ケアミル)により診察予約が出来るようにシステムを改修。</p> <p>また、医師の負担軽減を行うとともに、診察がスムーズに運用できるよう外来の医師事務作業補助者を増員し、配置。</p> <p>入院サポートセンターでは、入退院調整や、地域医療機関・介護施設との連携等を担い、患者・家族の不安軽減と円滑な在宅移行を支援している。</p>	3		

項番	評価項目		評価の観点	指定管理者		評価委員会	
				自己チェック	採点	コメント	採点
12	患者サービス	満足度の向上	患者等からの意見を取り入れ、満足度の向上に努めているか。	意見箱の設置や患者満足度アンケート調査を実施し、患者等のご意見、ご要望を把握し、改善等必要な措置を適宜講じている。	3		
13	地域医療との連携		地域の医療機関等と適切に連携できているか。	箕面市医師会共催のもと、病診連携懇談会を開催し、講演及び症例報告を行うとともに、2か月に1回定例で歯科医師会と薬剤師会参加のもと、病診連携懇話会を開催し、情報共有。「病院だより」「みのりリーフ」を適宜発行し、情報発信に努めている。 紹介率・逆紹介率では、昨年度実績及び目標値を上回る見込みである。	3		
14	医療安全確保の取り組み		医療安全確保の取り組みを行っているか。また、医療事故が起こったときに適切に対応しているか。	毎月全体朝礼で「インシデント・アクシデントレポート」の内容等を職員に周知し、医療安全の取組を進めている。加えて「グッドジョブレポート」の運用も進めている。従前の院内体制及び委員会活動に加え、法人 QM 室による安全確保の取組も行っている。 また、医療事故が発生し、医療行為の適切性、瑕疵の有無、原因の検証が必要な場合は、診療行為検討会を開催し迅速に検証を行っている。	3		
15	職員の確保・育成	職員確保に向けた取り組み	必要なスタッフを現に確保し、また確保し続けるための取り組みを行っているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・患者の療養環境の向上と看護職員等の負担軽減を目的に、看護補助者を4月と10月に雇用し、配置した。 ・医師、看護師、セラピスト、クラーク、事務職など随時募集を行い、必要な人材の確保に努めている。 ・人材確保が困難な職種は、職員紹介制度(報奨金有り)を設け、法人全体で人材確保の取組を進めている。 	3		

項番	評価項目		評価の観点	指定管理者		評価委員会	
				自己チェック	採点	コメント	採点
16		障害者雇用の取り組み	障害者の雇用確保がなされているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ハローワークに加えて、一般財団法人箕面市障害者事業団と連携し、見学やトライアル就労などを積極的に受け、雇用促進を行っている。 ・障害者雇用率は0.83%(令和7年4月現在) [参考] 法人全体 2.11%(令和7年6月現在) 法定雇用率 2.5%	2		
17		職員の能力育成に向けた取り組み	職員の育成や能力開発に努めているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・従前から実施している病院主催の研修会等に加え、法人主催の研修等に積極的に参加させている。 ・「介護と医療を考える会」と「学会」をいずれも2年に1度開催し、法人に所属する病院、介護老人保健施設、在宅外語サービス部門が各々に研鑽した内容を発表する取組を行っている。 ・職員の学会参加は出張扱いとし、費用負担を法人で行うとともに、特に学会発表(演者)を行うことを奨励し、費用負担等を行っている。 	3		